

令和4年8月豪雨で甚大な被害が発生した梯川水系において 「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」に着手します

- 「令和4年8月豪雨災害を踏まえた梯川水系流域治水対策検討部会」(令和4年10月5日、11月28日開催)において、令和4年8月豪雨で甚大な被害が発生した梯川水系における再度災害防止のための治水対策として「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」をとりまとめました。
- 「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」のうち、①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策として、梯川の国管理区間における河道掘削・引堤等に着手します。

「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

- 以下の3つを柱として取り組んでいきます。
 - ①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - ②被害対象を減少させるための対策
 - ③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

※詳細については、以下 URL によりご覧ください。

https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/chisui/ryuiki_pro/ryuiki_pro_kentou_02.html



お問い合わせ先

【手取川・梯川流域治水協議会事務局】

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

副所長（河川）にしで西出 たもつ保 076-264-8800

梯川 緊急治水対策プロジェクト

令和4年度～令和13年度

～流域のあらゆる関係者の協働による、本川支川一体となった流域治水対策の推進～

- 令和4年8月豪雨により甚大な被害が発生したことを踏まえ、以下の対策を実施する。
 - ・国、石川県は、河道掘削、引堤、遊水地整備等の対策を集中的に実施し、同規模の洪水に対して氾濫を防止する。
 - ・小松市、能美市は、雨水貯留施設の整備、排水ポンプの増強等を実施し、流域における浸水被害の軽減を図る。
- 更に、浸水リスクの高い地域では、流域治水関連法等を活用し、土地利用規制等を検討・実施する。

■事業期間 令和4年度～令和13年度

■事業費 全体事業費 約272億円

【国：約272億円】

※ この他、石川県では管理する河川において、災害復旧事業等を実施していきます。今後、費用が確定した段階で、事業費に追加となります。

■目標 令和4年8月出水と同規模の洪水を安全に流下させ、内水等の浸水被害の軽減を図る。

【ロードマップ】

区分	対策内容	実施主体	工程 (R4～R13)		
			R4～R6 【第一段階】	R7～R10 【第二段階】	R11～R13 【第三段階】
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	災害復旧	国土交通省、石川県	実施		
	梯川 河道掘削(下流区間)	国土交通省	実施		
	梯川 引堤・河道掘削	国土交通省	実施		
	梯川 横断工作物改築(橋梁改築)	国土交通省	R5 新築大橋	R7 既存田代橋まで	R10 北代橋まで
	梯川 水門ゲート高不足対応(梯川遊水門)	国土交通省		R8 新橋	
	鍋谷川 堤防整備(背水区間)	国土交通省		実施	
	鍋谷川 河道拡幅、遊水地	石川県	実施		
	湊上川 堤防整備、河道掘削、遊水地	石川県	実施		
	赤瀬ダムでの事前放流の実施、木場潟での事前排水の実施と体制構築	石川県、国土交通省、農林水産省	実施		
	砂防関係施設の整備(湊上川上流)	石川県	実施		
	治山施設整備及び森林整備の実施(湊上川上流)	石川県	実施		
	農地、農業水利施設の活用	石川県	実施		
	排水ポンプ場の増強(九竜橋川排水機場)	小松市	実施		
	排水路改修・雨水貯留施設整備(石橋川遊水地)	小松市	実施		
	水田貯留機能(田んぼダム)の検討	小松市、能美市	実施		
被害対象を減少させるための対策	国土交通省、石川県、小松市、能美市	実施			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	国土交通省、石川県、小松市、能美市、金沢地方気象台	R9 流域タイムライン運用開始			
流域治水関連法の活用を検討	国土交通省、石川県、小松市、能美市	実施			



■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

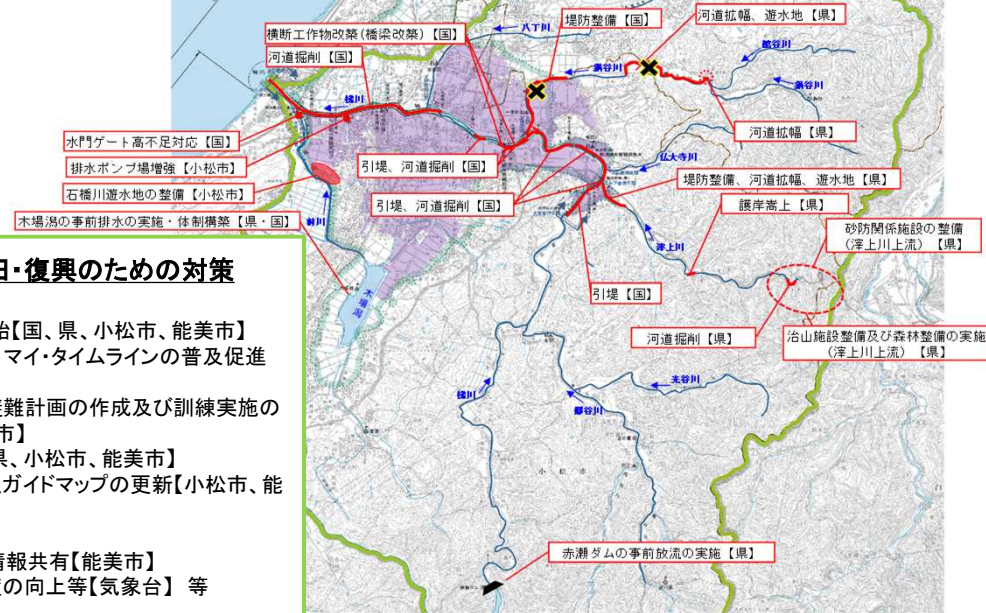
○河川における対策

- ・災害復旧、河道掘削、引堤、堤防整備、横断工作物改築(橋梁改築)、河道拡幅、遊水地整備等【国、県】
- ・赤瀬ダムの事前放流の実施、木場潟の事前排水の実施・体制構築【国、県】

○集水域での対策

- ・砂防関係施設の整備(湊上川上流)【県】
- ・治山施設整備及び森林整備の実施(湊上川上流)【県】
- ・農地、農業水利施設の活用(ため池事前放流等)【県】
- ・排水ポンプ場の増強(九竜橋川排水機場)【小松市】
- ・排水路改修・雨水貯留施設整備(石橋川遊水地)【小松市】
- ・雨水排水計画の検討【小松市】
- ・農業排水施設の機能保全対策【小松市】
- ・水田貯留機能(田んぼダム)の検討【小松市、能美市】等

※石川県が実施する河川区域での対策は、現時点で確定している事業箇所のみ記載しているため、今後追加となる場合がある。



※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

■被害対象を減少させるための対策

○氾濫域における対策

- ・多段階な浸水リスク情報の充実【国・県】
- ・総合治水対策の推進に関する条例【小松市】
- ・住宅地盤の嵩上げ、雨水貯留槽等設置に対する助成【小松市、能美市】
- ・立地適正化計画(防災指針)の策定による水害リスクの低い地域への居住誘導や既存市街地の防災力向上【小松市、能美市】
- ・リスクが高い区域における土地利用規制(災害危険区域等)【小松市、能美市】等

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○氾濫域における対策

- ・流域タイムラインの運用開始【国、県、小松市、能美市】
- ・自治体タイムラインの充実、マイ・タイムラインの普及促進【国、県、小松市、能美市】
- ・要配慮者施設等における避難計画の作成及び訓練実施の促進【国、県、小松市、能美市】
- ・水害リスク空白域の解消【県、小松市、能美市】
- ・地域防災計画の改定、防災ガイドマップの更新【小松市、能美市】
- ・防災アプリの開発【小松市】
- ・WEBを活用した災害時の情報共有【能美市】
- ・気象情報の充実、予報精度の向上等【気象台】等